

# 「表面実装機(チップマウンター)用鑄造製フレーム」の商品化支援

## 井上アドバイザーによる支援

中部経済産業局の紹介を受けて企業訪問したことをきっかけに支援を開始

## 産業財産権取得に向けたサポート

- 発明提案書・出願提案書による発明内容の明確化支援
- 特許電子図書館(IPDL)を利用した特許・意匠の先行技術調査支援
- 特許出願に向けて発明の特定、明細書作成等支援
- 無料先行技術調査支援制度、早期審査制度等の説明と活用支援

## 株式会社古久根

フラン自硬性鑄造と消失模型鑄造との融合技術により、表面実装機(チップマウンター)の鑄物フレーム開発に成功!

開発にあたり、経済産業省の支援制度を有効活用したい!

新しい技術を基盤実装機分野に広めたい!

産業財産権で護られた商品化を図りたい!

特許を核とした事業化戦略を構築したい!

## 特許情報活用による成果

▶ 特許出願 1件  
特願2009-292172号

▶ 自社出願により  
意匠出願 2件  
意願2009-30218号他

経済産業省実施の「地域産業資源活用事業計画」に認定!  
企業の規模は小さくとも、特許技術は大手メーカーも注目!  
「下請け」から「パートナー」に!

## この支援によって開発・販売された商品

### 商品名「表面実装機(チップマウンター)鑄物フレーム」

ハーフキャビティモールド法(フラン自硬性鑄造と消失模型鑄造との融合)の開発により、鑄物の常識では実現不可能と思われた「鑄物製の特殊なフレーム」の製造が可能となりました。この「鑄物実装機フレーム」は、振動・騒音を吸収する鑄物の特性を最大限に生かし、実装機の技術革新に対応するものです。

## 支援先企業の概要

会社名 株式会社古久根 代表取締役 古久根 靖  
住所 碧南市須磨長町 設立 1950年 資本金 9,110万円  
ホームページ <http://www.kokune.net/>

## 井上 勝(愛知県知的所有権センター)特許情報活用支援アドバイザーの一言

中部経済産業局から紹介を受けて企業訪問し、社長のものづくりに対する熱意や経営者・社員一丸となって鑄造現場で試作・改良を繰り返し、顧客が満足できる製品を提供するという研究熱心さに感動を受け、支援を開始しました。その結果、電子部品の心臓部である基盤を作る、「表面実装機(チップマウンター)の高速・高精度化を支える鑄物製フレームの提供」を事業コンセプトに、実装スピードの高速化などの技術革新に対応できる製品開発に成功しました。鑄バリの殆ど発生しない、ハニカム構造の鑄造品に新規性・進歩性があると考え特許出願を支援、また物品の特徴ある形状については意匠出願を支援することができました。

今後は、この特許出願・意匠出願を早期に権利化して、基盤実装機分野のものづくりを支える企業として成功して頂きたいと考えます。



平成22年1月現在

